

京都市の交差点名を調べてみた

～交差点名の規則性に迫る～



皆さんは、京都市の交差点名を意識したことはありますか？
実は、京都市の交差点名は全国的に見ても珍しい特徴があるのです！今回はそんな、「京都市の交差点」を調べてみました。さて、どのような発見があったのでしょうか？ (レルム)

調べたきっかけ

京都市の交差点名は、日本にある他の多くの都市の交差点名とは異なる特徴があります。それは、「交差点名が、交わる通り名を並べたものになっている場合が多い」ということです。例えば烏丸通。今出川通との交差点名は「烏丸今出川」で四条通との交差点名は「四条烏丸」です。さらに、前者は南北の通りが先、後者は東西の通りが先にきていることに気づきます。これって不思議なことではありませんか？ということで、今回は京都市街地の交差点名を調査してみました。



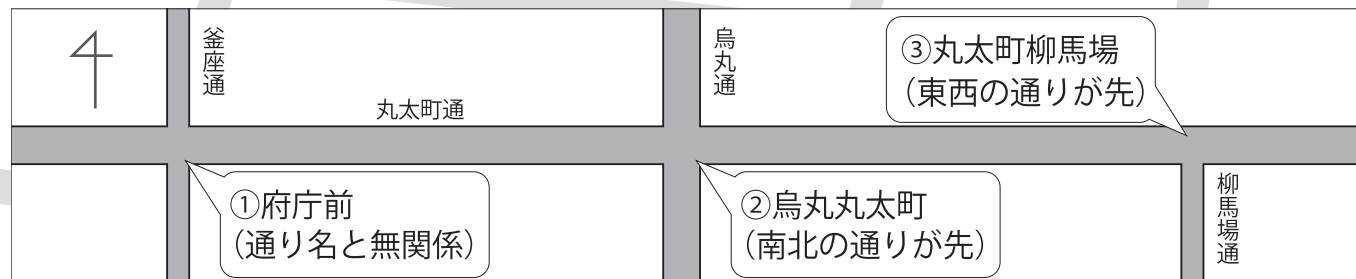
▲南北の通りである烏丸通が先にくる烏丸今出川 ▲東西の通りである四条通が先にくる四条烏丸

調べた方法・範囲

- ◎調べた交差点名を3つ(詳細は地図)に分類しその数を合計しました。
- ◎紙地図とオンライン地図の2種類を用いて交差点を調べ、必要に応じて現地でも調査を行いました。
- ◎名前がついた通り同士の交差点のみを対象としました。-



▲調べた範囲は地図で塗りつぶした範囲(宝ヶ池以北も除外しています)



▲調べた通りを以下の3つに分類しました

Column

調査で見つけたユニークな交差点名

調査をしていく中でユニークな交差点名をいくつか見つけたため、ここでそれらを紹介します。

- ①三条御池……本来であれば交わらないはずの東西の通り同士の交差点。(写真1)
- ②壬生車庫前……かつて走っていた京都市電の車庫名が交差点名として残っている交差点。(写真2)
- ③萩原堤四条……〇〇通でも、〇〇道でもない、〇〇堤という名前が含まれる交差点。(写真3)



はみだし
すてーじ

クロスワードにクロスチョップ
⇒こうかは ばつぐんだ!

(経・4 カイリキー)
(クロスワードは解かれた;編)

はみだし
すてーじ

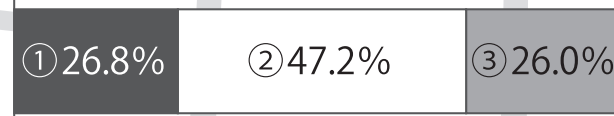
パフェ食べたい、それが死にたい。
⇒パフェを食べるために生きるべきか、死ぬべきか

(生命・院 ゆき)
(それが問題だ。;編)

結果

交差点名は「南北の通り名」が先にくるものが一番多い。

調べた計269個の交差点名のうち、「南北の通り名が先にくる」ものが127個、割合にして47.2%で最も多かったです。「東西の通り名が先にくる」もの、「通り名と無関係」なものはほぼ同数でした。この理由を調べるために交差点を構成する通りの規模で交差点を3つに分類してみました。



①「通り名と無関係」②「南北の通り名が先」③「東西の通り名が先」

分類と考察

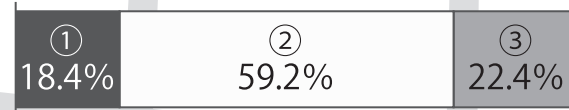
Key word

主要な通り

大部分が4車線以上の通りを「主要な通り」とし、そうでない通りを「主要でない通り」としました。
(主要な通り：南北は西大路・千本・大宮・堀川・烏丸・河原町・川端・東大路・白川
東西は北山・北大路・今出川・丸太町・御池・三条・四条・五条・七条・八条・九条・十条)

category 1 主要な通り同士の交差点

②「南北の通りが先」が全体の59.2%を占め、最大でした。

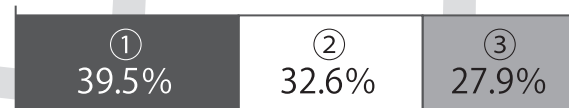


①「通り名と無関係」②「南北の通り名が先」③「東西の通り名が先」

◎南北の大通りは近代以降に整備されたものである場合が多く、逆に東西の大通りは平安時代からある古くからの通りが多いです。そのため、道路交通が主となっている主要な通り同士の交差点名は南北が優先される場合が多くなったと考えられます。

category 2 主要でない通り同士の交差点

①「通り名と無関係」が39.5%で最大でしたが、他の2つも30%前後でした。

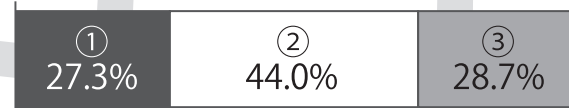


①「通り名と無関係」②「南北の通り名が先」③「東西の通り名が先」

◎主要でない通り同士の交差点名は、地域名やランドマークを冠した、通り名と無関係のものが多かったです。これは、主要でない通りが生活道路となっている場合が多く、通り名よりも地域名やランドマーク名が優先されたためと考えられます。

category 3 一方が主要な通りの交差点

category 1 同様、②「南北の通りが先」が全体の44.0%を占め最大でした。



①「通り名と無関係」②「南北の通り名が先」③「東西の通り名が先」

◎主要な通りと主要でない通りの交差点名は、category 1 同様、近代以降整備されたものは南北の通りが多いことから、南北の通り名が先にくることが多かったです。

おわりに

京都市の交差点名は南北の通り名が先にくるものが多かったですが、東西の通り名が先にくるものも全体の25%程度あり、両者を合わせて70%と、京都市街地ではかなりの交差点名が交わる通り名からきていました。タクシーで行き先を告げる際、住所よりも交差点名を告げるほうが伝わりやすいことを考えても京都市において通り名は他の地域以上になじみのあるものといえるでしょう。